

# 人口減少社会を考える講演会を開催します

講師：山崎 史郎 氏（内閣官房参与（社会保障・人口問題））

みよし市では、令和6（2024）年度より将来に希望の持てる雇用環境への改革、会計年度任用（非正規雇用）職員のあり方についての問題提起として、報酬単価の引き上げ等による処遇改善を実施します。また、窓口におけるデジタル化の整備、市役所の開庁時間を短縮し、市民サービスの向上と職員の働き方改革の推進を図ります。

国においても、高齢化、少子化による人口問題や社会保障の視点で、雇用の改善や働き方改革について議論が行われています。

この度、その事務方トップの内閣官房参与（社会保障・人口問題）の山崎史郎氏をお招きし、人口減少社会を考える機会として、講演会を開催します。

1 日時 令和6（2024）年4月10日（水）

午後2時から午後3時30分まで

2 場所 みよし市役所 3階 研修室1～5

3 講師 山崎史郎 氏

内閣官房参与（社会保障・人口問題）

全世代型社会保障構築本部総括事務局長

## 【講師プロフィール】

1954年、山口県生まれ。78年に東京大学法学部卒業後、厚生省（現・厚生労働省）入省。厚生省高齢者介護対策本部次長、内閣府政策統括官、内閣総理大臣秘書官、厚生労働省社会・援護局長、消費者庁次長、内閣官房地方創生統括官を歴任した後、2018年7月から21年11月まで駐リトアニア特命全権大使を務める。その間、介護保険の立案から施行まで関わったほか、若年雇用対策、生活困窮者支援、少子化対策、消費者対策、地方創生などを担当する。2021年9月、リトアニア政府から功績により外交スター勲章を授与される。2022年1月から内閣官房参与及び全世代型社会保障構築本部総括事務局長に就任。

4 演題 （仮）人口減少社会について

※非正規雇用の雇用改善やその処遇改善、働き方改革などの社会規範をめぐる課題について、人口問題と社会保障の視点からご講演いただく予定としております。